

東方創世伝

六寺

注意事項

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

あらすじ

神様のミスによって死んでしまった陰縫道進「かげぬいみちゆき」

アホみたいなチート能力をもらっていざ東方の世界へと思いきや超古代スタート
そんな彼の行く末は…

初投稿です。生暖かく見守ってください。

感想、指摘、随時募集中です。

目次

- 0 0. 神様、そのTシャツください
- 1

00. 神様、そのTシャツください

気がついたら白い空間にいました

「あー……どハマリ！」

「ここは私の仕事部屋ですよ」

金髪に180センチ程の身長に中性的な顔で『神は死んだ』と書かれたTシャツを着た人がいた

「あ、マジっすか……いやいやいや俺トラックにダウンしたじゃないですか、ちゃんと引かれる前には夜叉の構えもとりましたよ？」

「てー〇ゆうネタは日本管轄の神じゃないとわからんからやめたほうがいいですよ」

まあこいつが誰かは予想はつくがな

「予想通り神です」

「知ってました」

まあ現代日本のOTAKUなめんなってことよ

「さつきも言ったけどトラックにドゥーンして真っ白空間なうって明らかに神様のミスで得点つきで転生フラグじゃないですかーやだー、あとそのTシャツ何？俺も欲しい」

「これだから現代人は…Tシャツはあげないよ」

「間違ってる？」

「完璧だよ…とりあえず分かってんなら話が死ぬほど早い」

まあここまではだいたい天ぷらじゃなくてテンプレート。

…

Tシャツくれないのか…

「そんなおちこまないでよ、引くよ」
「引くなよ」

閑話休題

「それじゃあ…まず、どこの世「東方Project」被らないでよ」
「メンゴメンゴ」

「特典いらない？」

即座に恥、プライドを投げ捨てて、土下座をかます

「申し訳ございませんでした」
「滑稽だね」

うるせえ

「特典ないと死ぬから」

「いつから特典があると錯覚していた…?」

「なん、だと…」

「あるけどね」

「マジ勘弁」

やめろよ、無いのかと思ったよ、あ、東方は確定なんだ。

確定だよ。

やめろよ地の文に入ってくるなよ、こえーよ。

「じゃあ欲しい特「全てを操る程度の能力」被るなって」

「あ、最初から使いこなせるようにしてね」

「堂々としたチート宣言だね」

「チートじゃないと怖くて怖くて」

「いいけどちよつと変わるよ?」

「?」

「疑問符だけ発音するとかレベル高いね」

「？」

「いったいこいつはなにを言っているんだ？みたいな顔はやめろ、腹立つから」

「言っちゃうと強すぎるんだよ」

「つまり？」

「まあそう急かしなさんな、あまりにも能力が能力だから【程度の能力】じゃ収まりきらないんだ」

「ほうほう」

「【程度の能力】の上だね【能力】だね」

「適当だね」

「しようがないね」

「だね」

「それで能力上スタートする場所と時間と種族が固定されてるんだ」

「おう」

「その固定されてる、あー、なんて言えばいいんだろう…」

神は金髪をくしやりとかきあげ面倒くさそうに言った

「めんどくさいから順に言っちゃうとビッグバンの5億年前、ビッグバンが起こる場所、創世神で固定されてるんだ」

「……………は？」

「もつと簡単に言うるとビッグバンの起^トこる原因^リが君のその能力なんだ」

「……………really?」

「マジです、それで5億年っていうのは君の身体という概念を神に変えて、定着させるのにかかる時間、まあ君が名実ともに神になった瞬間に能力が自動的に発動して宇宙開
始ってわけ」

「」

「おーおーいい具合に放心してるね、あと、記憶はサービスで定着させといたげるよ」
「え、ちよつと待って、お前、は?、いやしたつぱの神が出来ることじゃないだろ?」

「ぼく最高神」

「」

「すごいことになってるね」

「はわわわわ」

「まあ行けば分かるよ」

「ビッグバンの5億年前に？」

「厳密に言うると143億年だね」

「最高神ミスってんじゃないやねえよ！」

「そのミスを使っておもいつきりチートしようとしたのは誰かな？…あと君が行く宇宙は……この概念…あー、なんだ、そのパラレルワールドだ」

「わぁお」

「君のために別の次元を作ったんだ、感謝しろよ？」

「私は取り返しのつかないことをしてしまったのでは」

「あ、そうだ、名前聞いていい？何？」

「かげぬいみちゆき陰縫道進です、かげぬいみちゆき陰の道を縫って進む、かげぬいみちゆき陰縫道進です」

「何を今さら名前なんて、それじゃあ逝くよ！」

「待って逝くの字違う！俺も違う！あと今さらはこっちのセリフ！待って心の準「グッ
バイ」被せんⁿ」

1年後

(なんもねえ)

現在わたくし、宇宙が始まる前にいます。宇宙が始まる前っていうのは何も存在しません。存在という概念すらありません。全てがありません。わたくしこれから、どうなるのでしょうか。

(マジで)

20年後

(ヒマラヤイルカ)

現在わたくし、宇宙が始まる前にいます。宇宙が始まる前っていうのは何も存在しません。存在という概念すらありません。全てがありません。(ry

(カモメ)

100年後

(発狂しそう)

現在わたくし、宇宙が始まる前にいます。宇宙が始まる前っていうのは何も存在しま

せん。存在とい (r y

(しないけど)

1 億年後

(真理くらいなら悟れるわ)

現在わたくし、宇宙が始まる前にいます。宇宙が始まる前っていう (r y

(てか悟った)

3 億年後

(今更どころの騒ぎじゃないんだけどさ)

現在わたくし、宇宙が始まる前にい (r y

(不快感も存在しないんだな)

4 億年後

(今ってなんだっけ)

現在わたくし、(r y

(こっつてどこだっけ)

5 億年後

(…)

現在わ (r y

(……ん?)

気づけば自分の身体(らしき部分)が光を放っているのが分かった。

(お、お、お、うおおおお光ってる光ってる！俺の身体うわ、は、ははははははははははははははは!!来た来た来た来た来た来た来た来た来た来た!!これが、これが!さあ
!ビツグ b

宇宙創造の超爆発

さすがに死ぬかと思いました